

## IT活用力セミナーのご案内

ムダを発見するための業務とデータの流れる見える化

受講料  
3,240円  
(税込)

## 働き方改革！IT化推進

## 業務フロー分析手法習得

'19. 9/3 (火)

9:30~16:30 (6時間)

働き方改革の推進  
を主導する方  
お待ちしております。

**会場** ポリテクセンター京都 401教室  
京都府長岡京市友岡1丁目2番1号

**対象者** 自社ITシステムの導入・改善を推進する方  
※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。

**定員** 20名 ※応募者多数の場合は先着順となります  
※最少催行人数 6名

**申込締切** 8/20(火)



## —講師プロフィール—

パナソニック  
ソリューションズ創研(株)  
松下 慎二氏



松下電工(現パナソニック)入社。  
照明器具製造工場で、生産管理  
システム構築業務に約20年従事  
施設照明事業部で事業企画を  
担当、中期計画策定・方針管理  
業務を経て老人介護事業(エイ  
ジフリー事業部)で介護システム  
構築に携わる。

現在は、パナソニックLS創研(株)  
のコンサル・講師として、生産管  
理および業務効率化等のコンサル  
ティング、研修を担当。

## —到達目標—

業務とデータの流れる見える化するための手法を理解する。

## —講座内容—

業務とデータの 見える化とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方改革、IT化の目的</li> <li>課題解決の考え方</li> <li>業務の見える化事例</li> </ul>
業務とデータの 可視化技法	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務フロー分析(火の見櫓)の活用</li> <li>業務フロー分析(火の見櫓)の実施方法</li> <li>課題解決の計画と実行</li> <li>グループ演習</li> </ul>

## —申込方法—

裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、当センター宛てFAX  
でお送りください。

主催:独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部  
ポリテクセンター京都 生産性向上人材育成支援センター  
お問い合わせ/TEL:075-951-7434

URL <http://www3.jeed.or.jp/kyoto/poly/biz/index.html>



FAX 075-951-7393

※送り間違いにご注意ください

ポリテクセンター京都 IT活用力セミナー担当 行

受講申込書

コース番号:K19-26-12-A07-007

# ムダを発見するための業務とデータの流れる見える化

会社名

TEL

FAX

所在地 〒

企業規模(該当箇所を○) A~29人 B~99人 C~299人 D~499人 E~999人 F1000人~

業種(該当箇所を○) 01建設業 02製造業 03運輸業 04卸売・小売業 05サービス業 06その他

申込担当者	氏名	部署等	連絡先
受講者名	ふりがな	性別：男・女	年齢：才 就業状況：正社員・非正規雇用・その他
受講者名	ふりがな	性別：男・女	年齢：才 就業状況：正社員・非正規雇用・その他
受講者名	ふりがな	性別：男・女	年齢：才 就業状況：正社員・非正規雇用・その他
受講者名	ふりがな	性別：男・女	年齢：才 就業状況：正社員・非正規雇用・その他
受講者名	ふりがな	性別：男・女	年齢：才 就業状況：正社員・非正規雇用・その他

※受講にあたり、特に学びたい点がありましたらご記入ください。  
(可能な限り講義で反映します。)

## 注意事項

- ※1 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。
- ※2 本コースを実施する機関(企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- ※3 申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。
- ※4 振込期限(コース開始7日前)を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。

## 会場 ポリテクセンター京都

京都府長岡京市友岡1丁目2番1号

阪急京都線:長岡天神駅東出口より徒歩10分

JR京都線:長岡京駅西口より徒歩15分

自動車:駐車場あり



### 【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、基礎的ITセミナーの実施に関する事務処理(セミナー実施機関への提供、本セミナーに関する各種連絡、本セミナー終了後のアンケート送付等)及び業務統計に利用させていただきます。

## IT活用力セミナーカリキュラム

(A)IT理解	ムダを発見するための業務とデータの流れる見える化 『働き方改革・IT化推進、業務フロー分析手法習得』
業務のIT化	

コースのねらい	ITで用いられている技法を用いて、業務プロセスとデータの流れるを図示し、業務の無駄を発見し業務改善に活用できることを理解する。
---------	---

到達目標	業務とデータの流れる見える化するための手法を理解する。
------	-----------------------------

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
指導内容	1 業務とデータの見える化とは	(1)働き方改革 IT化の目的 ・業務のムダ取りで働き方改革に対応 ・労働生産性の向上 ・IT化の落とし穴を回避するための、業務分析の必要性  (2)課題解決の考え方 ・課題解決の2つのアプローチ法 ・課題解決のシナリオ(間接業務系)  (3)業務の見える化事例 ・事例1 繊維業界での事例 ・事例2 製紙業界での事例 ・事例3 海外工場での事例	1.5
	2 業務とデータの可視化技法	(1)業務フロー分析(火の見櫓)の活用 ・IT化までのステップ ・分析的アプローチ法の1例としての業務フロー分析 ・簡単な事例での分析手法の流れ  (2)業務フロー分析(火の見櫓)の実施方法 ・分析の流れと準備項目 ・事例による進行方法説明 写真による実例で説明  (3)課題解決の計画と実行 ・改善策アイデアの立案(ブレインライティング) ・アイデアの集約(親和図法) ・優先順位づけ(マトリクス図法) ・計画書の作成(参考書式の紹介)  (4)グループ演習 ・例題設定し、業務フロー分析してみる	4.5
		合計時間	6.0

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●その他
●使用するテキスト	
・自作テキスト(配布資料含む)	